

授業計画（シラバス）

教育内容	専門基礎分野 人体の機能と構造			
科目名	解剖生理学 I (総論、呼吸器、循環器、脳・神経、血液)	対象学年	1年 前期	
単位（時間数）	2単位（37時間）	講義時間	28時間	試験時間 総論 1時間 他 2時間×4
講師名	基幹教員／外来講師	実務経験	臨床看護師／臨床医師	
学習目標	人体の発生、構成について学び、形態と機能を系統的に理解する			

回数	単元・授業内容	授業形態	担当講師	使用教材
1	解剖生理を学ぶ理由 形から見た人体	講義	専任教員	解剖生理学(医学書院)
2	細胞・組織について 体液とホメオスタシス	講義		
3	呼吸器の構造	講義		
4	肺と気管支	講義		
5	呼吸運動      ガス交換	講義		
6	心臓の構造 心臓の収縮、拍出      心電図	講義		
7	動脈と静脈      胎児循環	講義		
8	末梢循環の構造 リンパ系の仕組み	講義	↓	
9	神経系の構造と機能 神経細胞と支持細胞	講義	外来講師	
10	脳の構造 脳神経の構造と機能	講義	↓	
11	神経伝導路について 眼・耳・舌の解剖生理	講義	↓	
12	血液の組成と機能 赤血球、白血球、血小板	講義	外来講師	
13	血漿タンパクと赤血球沈降速度 血液の凝固と繊維素溶解 血液型	講義	↓	

授業計画（シラバス）

14	まとめ（模試 必修Ⅲ）			
15～19	各单元毎 終講試験 （総論のみ 1 時間）			
<b>教科書</b>	解剖生理学（医学書院）			
<b>参考図書</b>	解剖生理をおもしろく学ぶ（サイオ出版） “看護につなげる” 形態機能学（メヂカルフレンド社）			
<b>評価方法</b>	各单元毎、終講試験にて 60 点以上で合格 * 平均 60 点以上で単位取得			